

介護、福祉、相続などみなさんの疑問にお答えします♪



秋といえば食欲の秋！つついしめじを衝動買いしてしまう営業企画室、黒田です。

前回に続いて今回も、二世帯住宅の相続税対策について詳しく説明いたします。

「二世帯住宅を建てて子世代と住む」方が相続税対策になるということは、前回説明しましたね。

今回はいよいよ本題！その仕組みについて説明させていただきます。

みなさんは、「小規模宅地の特例」というものをご存知でしょうか？

小規模宅地の特例

生活を共にする家族の居住用の宅地について、一定の要件を満たした場合にその宅地の評価額を80%減額してもらえるという規定。



一定の要件というのが、親と子が同居することといい、二世帯住宅であればその要件を満たしていることになります。

つまり、二世帯住宅を建築するのであればその敷地全体にこの特例が適用されるのです。

しかし、節税目的のためだけで、二世帯住宅にするのはあまりおススメできません。

節税効果よりも親世代と子世代の住まい方（ライフスタイル）を優先して

住まいを造っていかねばいけませんね。

発行

TASSAY

明日の快適を考える

株式会社タッセイ

2016年10月25日発行

Vol.027号



タッセイ通信

「建材」と「愛」をお届けするタッセイの「人柄」を見せる情報誌



三代目奮闘記



皆様、こんにちは！1年越しで計画してきた新たな「建てる」を応援する事業をついに発表することができてワクワクしているタッセイ3代目副社長の田中陽介です。

その新たなサービスは「住まいと介護と相続と うちのこと」と言います。

家建てるお客様の背景には、結婚や二世帯同居、親御さんからの

贈与や相続、資金援助など家族の事情が大に関わってきますよね？

また建てた後でも、OB施主さまからご家族の状況の変化に応じて様々な

リフォーム工事の依頼が出てくると思います。お客様にとっては初めての

事情でどうしていいかわからず悩んでいる方も多いのではないのでしょうか？



住まいと介護と相続と
うちのこと

そこで「うちのこと」では、住まいや介護、相続といった身近な人にも話しくく、誰に聞いたらよいか分からない「うちのこと」をさまざまな分野の専門家が集まり、お客様にピッタリの解決策をアドバイス。

お悩みをワンストップで解決する取組みをスタートします。

福井県内の工務店さん95社が集まる、

ふくいでの暮らし「北陸優良住宅の会」と介護・医療や相続、

お金や不動産などのプロである土業の方や企業がタッグを組んで

福井新聞社や福井銀行にも賛同いただきオールスターのような

チームが出来ました。今後、月1回のペースで福井新聞社を会場に

専門家による無料セミナー＆個別相談会や、相続落語なんかも

行っていきます。（詳しくは同封したチラシもご覧くださいね）



うちのことへの想いを熱弁中！

しかも今回ありがたいことに国交省の住宅局が進める、団塊の世代（アクティブシニア）の住宅資産の活用を図る「住み替え等円滑化推進事業」という補助事業に福井県では初、全国でも10団体しか採択をされない狭き門に選ばれました！来年度以降は、石川県でも同様の取組みを進めていく予定です。

どうか、お近くでお困りのお客様やお知り合いの方がいらしたらタッセイ内に事務局がある

「うちのこと」にご相談下さい。裏面のコーナーでおなじみクロちゃんがやさしくお応えしますよ！

株式会社タッセイ
代表取締役副社長

田中陽介

みんなのらくがき帳

～編集部からの
自由コラム～

最近バリバリ髪を切った、編集長の松山です。短いのは楽ですね。

さて、秋本番。みなさんは「〇〇の秋」といえば何を思い浮かべますか？

ぼくはやはり「食欲の秋」ですね！旬の食材とおいしいお酒があれば天国です（笑）

先日、出張先で訪れた居酒屋で食べた秋刀魚のお刺身がびっくりするぐらい

美味しくてついついお酒を飲み過ぎてしまいました（^^）

あと果物も美味しい季節ですね。頂き物の梨やブドウなどを

子どもたちと一緒に食べられるのが幸せです。

四季がはっきりしている日本だからこそ楽しめるものですね。

食べ過ぎて太らないように気を付けます（笑）





普段は聞けない!? あんなこと♪こんなこと♪

今月号は、
編集長 松山が松タモリに变身♪
愉快にインタビュー

TASSAY デレフォン
ショッキング!

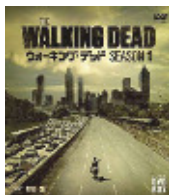


名前: 三上 美里

所属: 本社・営業企画室

入社: 8 年目

趣味: 海外ドラマ
『ウォーキング・デッド』鑑賞



タ: タッセイ通信今月号のゲストは、僕と同じ本社・営業企画室に所属します、タッセイのゆるキャラ! 三上美里さんです! (笑)

さっそくですが、タッセイに入社したきっかけを教えてください。

三: こら! ゆるキャラって失礼でしょ! (笑) 就職活動中に参加した合同企業説明会でタッセイを知って、もっと詳しく知りたいと思い直接会社に電話をかけました! 実際選考試験は終了していたみたいなんですけど、もともと建築の勉強をしていたこともあってか、採用してもらえました♪

タ: その話僕も知ってる! やる気に満ち溢れた子が入ってくるって聞いてたよ!

三: やる気に満ち溢れているって言ったら大袈裟ですけど、建築関係の会社の中でも特に、内装に関わりたと思っていましたし、こうして育休後も快くみなさんに迎え入れてもらえ、すごく感謝しています (*^_^*)

タ: 辞められたら困る!! それに、三上さんが戻ってきて企画室の雰囲気も一気に明るくなったしね!

タ: では、趣味やはまっていることは何かありますか?

三: 趣味っていうか、今は息子がまだ小さいので家族と一緒にいる時間を大切にしています。先日の子 3 連休にも実家の家族でたけふ菊人形にいってきました。天気も良く、息子は初めてモノレールやメリーゴーランドに乗って大興奮でした \ (^o^) /



やっぱり、これからいろんなことを経験させてあげたいですね。

タ: 確かに! 僕も同世代の子どもがいるからわかるわ~!!

では最後に、今後の抱負をお願いします。

三: 仕事復帰して 1 年になりますが、今後も家庭と仕事を両立させていきたいです!

タッセイにはそういった先輩ママが何人もいますので、私も心強いです (*^_^*)

タ: これからも期待しています!! いっぱい仕事まかせるからね♪ (笑)

三上美里さん、お忙しいところ、ありがとうございました!

来月は、本社外装課 松本真悟さん (右) 出てくれるかな?



営業企画室 松山 Presents

おトクな!? 最新情報をお届け

お役立ち information



みなさん、こんにちは! 週末に子どもたちと銭湯に行くのが楽しみな松山です。

個人的にオススメは石川県白山市の白峰温泉。白山を眺めて入る露天風呂は最高です。

さて、今回のお役立ち information は「いろいろな制度で活用できるオススメ本」についてお届けします。みなさん、長期優良住宅やフラット 35 などの制度を活用する場合、どのような本を参考に設計や申請を行いますか?

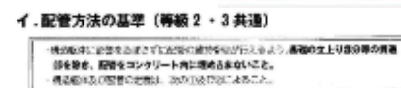
技術的な解説書というと大体は小さな文章と計算式や表で構成されており、お世辞にも読みやすいとは言えない本が多いです。特に初めて長期優良住宅などの制度を活用される方にとっては読むだけでイヤになりますよね。

そこで私がオススメする本は、ご存知の方も多いと思いますが、日本住宅木材・技術センター発行の「**木造住宅のための住宅性能表示**」です。住宅性能表示制度の設計基準は長期優良住宅やフラット 35 など様々な制度のベースになっており、この本さえ読めばおおそ理解することができます。



オススメする理由として

- ①木造住宅に特化している
- ②図や表などが見やすく、また文字も大きいので読みやすい
- ③構造や省エネの計算の例題があるので理解しやすい



↑解説ページの一部

私は今でも制度や基準のことで分からないときは重宝しています。これから始める方、すでに理解されているけど復習したい方、どちらの方にもオススメです。

現在、平成 25 年に改正された省エネ基準を反映させた最新版が発売中です。インターネットで注文できるので、google などで検索してみてください。

本をただ読むのは苦手! という方はなんと来年 1 月に東京で解説セミナーが開催されるようです。有償ではありますが本気で学びたい方はオススメです。

でも、東京までは…という方。私でよければいつでも解説しますよ。設計基準のこと制度の流れのことなどで不明な点があればいつでもお問合せください。それでは今回のレポートはこれにて終了します! また次回お楽しみに♪

住宅性能表示はお任せ!
いつでもお待ちしております。

